



	<p>【知識及び技能】 岩合光昭のインタビューについて理解して考えを深めることができる。 【思考力、判断力、表現力等】 猫や職業、自然への意見について基本的な語句や文を用いて与えられたフォーマットを参考に自分の考えを話して伝え合うことができる。 【学びに向かう力、人間性等】 猫や職業、自然についてやり取りができる。</p>	<p>Nature) ・教材（教科書、ワークブック、リスニング教材） ・スマートスクール端末の活用</p>							<p>不定詞に関する事項を理解する。 【思考・判断・表現】 岩合光昭のインタビューについて対話を読み取り、概要や要点を把握している。 【主体的に学習に取り組む態度】 猫や職業、自然について主体的に話したり相手からの質問に答えようとしたりしている。</p>					7
	<p>Lesson 6 【知識及び技能】 マチュピチュについて理解して考えを深めることができる。 【思考力、判断力、表現力等】 マチュピチュや野菜について基本的な語句や文を用いて与えられたフォーマットを参考に自分の考えを話して伝え合うことができる。 【学びに向かう力、人間性等】 マチュピチュや野菜についてやり取りができる。</p>	<p>・指導事項 (Machu Picchu) ・教材（教科書、ワークブック、リスニング教材） ・スマートスクール端末の活用</p>							<p>【知識・技能】 現在完了形に関する事項を理解する。 【思考・判断・表現】 旅行について対話を読み取り、概要や要点を把握している。 【主体的に学習に取り組む態度】 マチュピチュや野菜について主体的に話したり相手からの質問に答えようとしたりしている。</p>					7
2 学 期	2学期中間考査													1
	Lesson 7 【知識及び技能】 AIについて理解して考えを深めることができる。 【思考力、判断力、表現力等】 ロボットやペット、和食について基本的な語句や文を用いて与えられたフォーマットを参考に自分の考えを話して伝え合うことができる。 【学びに向かう力、人間性等】 ロボットやペット、和食についてやり取りができる。	<p>・指導事項 (Artificial Intelligence) ・教材（教科書、ワークブック、リスニング教材） ・スマートスクール端末の活用</p>							<p>【知識・技能】 受け身に関する事項を理解する。 【思考・判断・表現】 本やAI製品について対話を読み取り、概要や要点を把握している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ロボットやペット、和食について主体的に話したり相手からの質問に答えようとしたりしている。</p>					7
	Lesson 8 【知識及び技能】 サンタクロースについて理解して考えを深めることができる。 【思考力、判断力、表現力等】 サンタクロースや信念について基本的な語句や文を用いて与えられたフォーマットを参考に自分の考えを話して伝え合うことができる。 【学びに向かう力、人間性等】 サンタクロースや信念についてやり取りができる。	<p>・指導事項 (Is There a Santa Claus?) ・教材（教科書、ワークブック、リスニング教材） ・スマートスクール端末の活用</p>							<p>【知識・技能】 関係代名詞に関する事項を理解する。 【思考・判断・表現】 サンタクロースや信念について対話を読み取り、概要や要点を把握している。 【主体的に学習に取り組む態度】 プレゼントやポスターについて主体的に話したり相手からの質問に答えようとしたりしている。</p>					7
	2学期期末考査													1
3 学 期	Lesson 9 【知識及び技能】 ゲルニカについて理解して考えを深めることができる。 【思考力、判断力、表現力等】 ゲルニカや絵を描くことについて基本的な語句や文を用いて与えられたフォーマットを参考に自分の考えを話して伝え合うことができる。 【学びに向かう力、人間性等】 ゲルニカや絵を描くことについてやり取りができる。	<p>・指導事項 (Kids' Guernica) ・教材（教科書、ワークブック、リスニング教材） ・スマートスクール端末の活用</p>							<p>【知識・技能】 分詞と関係副詞に関する事項を理解する。 【思考・判断・表現】 ゲルニカや絵を描くことについて対話を読み取り、概要や要点を把握している。 【主体的に学習に取り組む態度】 アンケートや動画について主体的に話したり相手からの質問に答えようとしたりしている。</p>					7
	Lesson 10 巻末問題 【知識及び技能】 エシカルファッションについて理解して考えを深めることができる。 【思考力、判断力、表現力等】 ファッションや比較について基本的な語句や文を用いて与えられたフォーマットを参考に自分の考えを話して伝え合うことができる。 【学びに向かう力、人間性等】 ファッションや比較についてやり取りができる。	<p>・指導事項 (Ethical Fashion) ・教材（教科書、ワークブック、リスニング教材） ・スマートスクール端末の活用</p>							<p>【知識・技能】 比較に関する事項を理解する。 【思考・判断・表現】 ファッションや比較について対話を読み取り、概要や要点を把握している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ファッションや動物、エネルギーについて主体的に話したり相手からの質問に答えようとしたりしている。</p>					7
	学年末考査													1

高等学校 令和5年度（1学年用）教科 外国語科 科目 論理・表現 I

教科：外国語科

科目：論理・表現 I

単位数：2 単位

対象学年組：第 1 学年 A 組 ~ F 組

教科担当者：（ A組：川尻 ） （ B組：漏田 ） （ C組：漏田 ） （ D組：漏田 ） （ E組：清水 ） （ F組：川尻 ）

使用教科書：（ VISTA Logic and Expression I 【三省堂】 ）

教科 外国語科 の目標： 外国語における読む・聴く・書く・話す（やり取り）・話す（発表）の技能の習得及び向上

【知識及び技能】 英単語の語彙増強、基本文法事項の定着と表現に活用する技能の習得及び向上

【思考力、判断力、表現力等】 コミュニケーション上のやり取りを考え、適切な表現を判断し、的確に表現する技能の習得及び向上

【学びに向かう力、人間性等】 積極的に英語で発信しようとする力の醸成と基本事項を定着させようと主体的に取り組む態度の育成

科目 論理・表現 I の目標： 表現における基本文法を定着と書く・話す（やり取り）・話す（発表）技能の習得及び向上

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
・単語帳をもとに小テストを活用した語彙増強 ・ワークブックを活用した演習での基本文法事項の定着と応用 ・定型的な表現の習得	・コミュニケーションでの状況に応じた正しい判断力の習得 ・発信時の表現の選択に関する思考力の向上 ・適切な表現力の育成	・主体的に多くの表現力を身に付けようとする態度の育成 ・地道に語彙を増やそうと努力する力の向上 ・積極的に表現しようとする姿勢の醸成

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域				評価規準	知	思	態	配 当 時 数
		聞	読	話 「や 」	話 「発 」					
1 学 期	A 単元“Lesson1” 【知識及び技能】動詞の現在形と挨拶など簡単な表現を習得させる 【思考力、判断力、表現力等】共感を示す表現を入れて表現させる 【学びに向かう力、人間性等】単語を主体的に覚えさせワークブックに自主的に取り組ませる	・指導事項 文法：be動詞、一般動詞の現在形 表現：「共感を示す表現」 ・教材 教科書、ワークブック、単語帳 ・単語帳活用的小テスト			○					5
	B 単元“Lesson2” 【知識及び技能】動詞の過去形と簡単な他者紹介方法を習得させる 【思考力、判断力、表現力等】基本的な他者紹介を表現させる 【学びに向かう力、人間性等】主体的に英語で表現しようとする態度を育成する	・指導事項 文法：be動詞、一般動詞の過去形 表現：「発表の始めと終わり方」 ・教材 教科書、ワークブック、単語帳 ・単語帳活用的小テスト				○	○			4
	定期考査（1学期中間考査）	定期考査		○		○				1
	C 単元“Lesson3” 【知識及び技能】現在過去進行形と許可を求める表現を習得させる 【思考力、判断力、表現力等】許可を求める言い方を表現をさせる 【学びに向かう力、人間性等】単語を主体的に覚えさせワークブックに自主的に取り組ませる	・指導事項 文法：現在過去進行形 表現：「許可を求める表現」 ・教材 教科書、ワークブック、単語帳 ・単語帳活用的小テスト					○			4
	C 単元“Lesson4” 【知識及び技能】未来表現と勧誘・提案する表現を習得させる 【思考力、判断力、表現力等】勧誘・提案を適切に表現させる 【学びに向かう力、人間性等】主体的に英語で表現しようとする態度を育成する	・指導事項 文法：未来表現 表現：「勧誘・提案の表現」 ・教材 教科書、ワークブック、単語帳 ・単語帳活用的小テスト				○				3
C 単元“Lesson5” 【知識及び技能】現在完了①と聴衆を引き付ける表現を習得させる 【思考力、判断力、表現力等】聴衆を引き付ける表現をさせる 【学びに向かう力、人間性等】主体的に英語で表現しようとする態度を育成する	・指導事項 文法：現在完了①（経験/継続） 表現：「聴衆を引き付ける表現」 ・教材 教科書、ワークブック、単語帳 ・単語帳活用的小テスト					○			3	
定期考査（1学期期末考査）	定期考査		○		○				1	
D 単元“Lesson6” 【知識及び技能】現在完了形②とメールの挨拶表現を習得させる【思考力、判断力、表現力等】メールの挨拶を使い表現させる 【学びに向かう力、人間性等】単語を主体的に覚えさせワークブックに自主的に取り組ませる	・指導事項 文法：現在完了②（完了/進行） 表現：「メールの挨拶」 ・教材 教科書、ワークブック、単語帳 ・単語帳活用的小テスト						○		4	
E 単元“Lesson7” 【知識及び技能】比較表現と驚きの表現を習得させる 【思考力、判断力、表現力等】驚きの表現を使って表現させる 【学びに向かう力、人間性等】主体	・指導事項 文法：比較級、最上級 表現：「驚きを表す表現」 ・教材 教科書、ワークブック、単語帳 ・単語帳活用的小テスト						○		3	







高等学校 令和5年度（2学年用）教科 外国語科 科目 論理・表現Ⅱ

教科：外国語科 科目：論理・表現Ⅱ

単位数：2 単位

対象学年組：第2学年 A組～F組

教科担当者：（A組：長谷川）（A組：長谷川）（C組：笠原）（D組：齊藤）（A組：長谷川）（F組：齊藤）

使用教科書：（VISTA Logic and Expression IⅡ【三省堂】）

教科 外国語科 の目標：外国語における読む・聴く・書く・話す（やり取り）・話す（発表）の技能の習得及び向上

【知識及び技能】英単語の語彙増強、基本文法事項の定着と表現に活用する技能の習得及び向上

【思考力、判断力、表現力等】コミュニケーション上のやり取りを考え、適切な表現を判断し、的確に表現する技能の習得及び向上

【学びに向かう力、人間性等】積極的に英語で発信しようとする力の醸成と基本事項を定着させようと主体的に取り組む態度の育成

科目 論理・表現Ⅱ の目標：表現における基本文法を定着と書く・話す（やり取り）・話す（発表）技能の習得及び向上

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
<ul style="list-style-type: none"> <li>単語帳をもとに小テストを活用した語彙増強</li> <li>ワークブックを活用した演習での基本文法事項の定着と応用</li> <li>定型的な表現の習得</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>コミュニケーションでの状況に応じた正しい判断力の習得</li> <li>発信時の表現の選択に関する思考力の向上</li> <li>適切な表現力の育成</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>主体的に多くの表現力を身に付けようとする態度の育成</li> <li>地道に語彙を増やそうと努力する力の向上</li> <li>積極的に表現しようとする姿勢の醸成</li> </ul>

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域				評価規準	知	思	態	配 当 時 数	
		聞	読	話 〔 や 〕	話 〔 発 〕						
1 学 期	A 単元“Lesson1” 【知識及び技能】動詞の現在形と挨拶など簡単な表現を習得させる 【思考力、判断力、表現力等】共感を示す表現を入れて表現させる 【学びに向かう力、人間性等】単語を主体的に覚えさせワークブックに自主的に取り組ませる	<ul style="list-style-type: none"> <li>指導事項</li> <li>文法：be動詞、一般動詞の現在形</li> <li>表現：「共感を示す表現」</li> <li>教材</li> <li>教科書、ワークブック、単語帳</li> <li>単語帳活用の小テスト</li> </ul>			○						5
	B 単元“Lesson2” 【知識及び技能】動詞の過去形と簡単な他者紹介方法を習得させる 【思考力、判断力、表現力等】基本的な他者紹介を表現させる 【学びに向かう力、人間性等】主体的に英語で表現しようとする態度を育成する	<ul style="list-style-type: none"> <li>指導事項</li> <li>文法：be動詞、一般動詞の過去形</li> <li>表現：「発表の始めと終わり方」</li> <li>教材</li> <li>教科書、ワークブック、単語帳</li> <li>単語帳活用の小テスト</li> </ul>				○					4
	定期考査（1学期中間考査）	定期考査		○							1
	C 単元“Lesson3” 【知識及び技能】現在過去進行形と許可を求める表現を習得させる 【思考力、判断力、表現力等】許可を求める言い方を表現をさせる 【学びに向かう力、人間性等】単語を主体的に覚えさせワークブックに自主的に取り組ませる	<ul style="list-style-type: none"> <li>指導事項</li> <li>文法：現在過去進行形</li> <li>表現：「許可を求める表現」</li> <li>教材</li> <li>教科書、ワークブック、単語帳</li> <li>単語帳活用の小テスト</li> </ul>				○					4
	C 単元“Lesson4” 【知識及び技能】未来表現と勧誘・提案する表現を習得させる 【思考力、判断力、表現力等】勧誘・提案を適切に表現させる 【学びに向かう力、人間性等】主体的に英語で表現しようとする態度を育成する	<ul style="list-style-type: none"> <li>指導事項</li> <li>文法：未来表現</li> <li>表現：「勧誘・提案の表現」</li> <li>教材</li> <li>教科書、ワークブック、単語帳</li> <li>単語帳活用の小テスト</li> </ul>				○					3
C 単元“Lesson5” 【知識及び技能】現在完了①と聴衆を引き付ける表現を習得させる 【思考力、判断力、表現力等】聴衆を引き付ける表現をさせる 【学びに向かう力、人間性等】主体的に英語で表現しようとする態度を育成する	<ul style="list-style-type: none"> <li>指導事項</li> <li>文法：現在完了①（経験/継続）</li> <li>表現：「聴衆を引き付ける表現」</li> <li>教材</li> <li>教科書、ワークブック、単語帳</li> <li>単語帳活用の小テスト</li> </ul>				○					3	
定期考査（1学期期末考査）	定期考査		○							1	
D 単元“Lesson6” 【知識及び技能】現在完了形②とメールの挨拶表現を習得させる【思考力、判断力、表現力等】メールの挨拶を使い表現させる 【学びに向かう力、人間性等】単語を主体的に覚えさせワークブックに自主的に取り組ませる	<ul style="list-style-type: none"> <li>指導事項</li> <li>文法：現在完了②（完了/進行）</li> <li>表現：「メールの挨拶」</li> <li>教材</li> <li>教科書、ワークブック、単語帳</li> <li>単語帳活用の小テスト</li> </ul>				○					4	



東京都立八潮高等学校 令和5年度 教科 英語 科目 コミュニケーション英語Ⅲ 年間授業計画

教科: 英語 科目: コミュニケーション英語Ⅲ 単位数: 4 単位

対象学年組: (第3学年A組~F組)

教科担当者: (A組: 荒川) (B組: 斎藤) (C組: 川尻) (D組: 荒川) (E組: 奥原) (F組: 笠原)

使用教科書: ( Landmark Fit English Communication Ⅲ 啓林館 )

使用教材 : ( Landmark Fit English Communication Ⅲ 予習・完成ノート、workbook 啓林館 )

	指導内容	具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
4月	Lesson 1 Emperor Penguins	・コウテイペンギンの身体的特徴や能力、生息場所について理解する。 ・コウテイペンギンの集団行動とその理由を理解する。 ・コウテイペンギンの子育ての仕方を理解する。 ・ファーストペンギンについて理解する。	・授業内の取り組み(音読、小テスト、質問に対する応答等)	8
5月	Lesson 1 Emperor Penguins	・コウテイペンギンに関する会話を聞く。 ・コウテイペンギンの特徴について書く。 ・コウテイペンギンの特徴について会話する。	・授業内の取り組み(音読、小テスト、質問に対する応答等) ・提出物(予習・完成ノート、ワーク) ・中間考査	12
6月	Lesson 2 Caffeine	・カフェインの日常的な使用と効果、文化の関わりを理解する。 ・カフェインによる健康被害の可能性について理解する。 ・カフェインの効果的な摂取量について理解する。 ・カフェインの利点について理解する。	授業内の取り組み(音読、小テスト、質問に対する応答等)	15
7月	Lesson 2 Caffeine	・カフェインの摂取に関する会話を聞く。 ・カフェインの摂取について書く。 ・カフェインの摂取について会話する。	・授業内の取り組み(音読、小テスト、質問に対する応答等) ・提出物(予習・完成ノート、ワーク) ・期末考査	7
9月	Lesson 3 Blood Is Blood	・当時の黒人差別の実態を理解する。 ・ドルーが発見した輸血方法について理解する。 ・黒人差別と闘うドルーの主張を理解する。 ・活動を通じてドルーが証明したことを理解する。	・授業内の取り組み(音読、小テスト、質問に対する応答等)	11
10月	Lesson 3 Blood Is Blood	・献血に関する会話を聞く。 ・献血に対する意見を書く。 ・献血に関する意見交換をする。	・授業内の取り組み(音読、小テスト、質問に対する応答等) ・提出物(予習・完成ノート、ワーク) ・中間考査	12
11月	Lesson 4 Biomimetics	・バイオミメティクスとは何か理解する。 ・新幹線に应用されたバイオミメティクスを理解する。 ・注射針に应用されたバイオミメティクスを理解する。 ・無生物によるバイオミメティクスの事例を理解する。	・授業内の取り組み(音読、小テスト、質問に対する応答等)	16
12月	Lesson 4 Biomimetics	・バイオミメティクスの事例に関する会話を聞く。 ・バイオミメティクスの事例について書く。 ・バイオミメティクスの事例について会話する。	・授業内の取り組み(音読、小テスト、質問に対する応答等) ・提出物(予習・完成ノート、ワーク) ・期末考査	7
1月	Lesson 5 Communication without Words	・コミュニケーションの7割をボディールンゲージが占めることを理解する。 ・ボディールンゲージは国や文化によって違うことを理解する。 ・海外の人と理解し合うためにはボディールンゲージを学ぶことが大切であると理解する。 ・誤解を防ぐためにも自身のボディールンゲージを知ることが大切であると理解する。	・学年末考査	6

## 都立八潮高等学校令和5年度 教科外国語科目コミュニケーション英語Ⅱ基礎 年間授業計画

教科：外国語 科目：コミュニケーション英語Ⅱ基礎 単位数：2単位

対象学年組：(第3学年A組～F組)

教科担当者：(A組～F組：荒川) (A組～F組：笠原) (A組～F組：漏田)

使用教科書：(「LANDMARK Fit English Communication II」【啓林館】)

使用教材：(「高校英語まるまるリスニングBOOK 基礎」【三省堂】 「Speak Up now」【数研出版】)

	指導内容	具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
4月	Reading	英語を英語の語順のまま「意味のまとまり」ごとに読んでとらえる。	内容把握問題を解答させる	3
	Reading out loud	ディクテーション、リポート、オーバーラッピングをする。 スラッシュリーディングをして、意味を捉えられるようにする。 抑揚をつけて音読ができるようにして、バックトランスレーションを目指す。	音読テストをする	2
5月	Reading	英語を英語の語順のまま「意味のまとまり」ごとに読んでとらえる。	内容把握問題を解答させる	3
	Reading out loud	ディクテーション、リポート、オーバーラッピングをする。 スラッシュリーディングをして、意味を捉えられるようにする。 抑揚をつけて音読ができるようにして、バックトランスレーションを目指す。	音読テストをする	3
6月	Reading	英語を英語の語順のまま「意味のまとまり」ごとに読んでとらえる。	内容把握問題を解答させる	3
	Reading out loud	ディクテーション、リポート、オーバーラッピングをする。 スラッシュリーディングをして、意味を捉えられるようにする。 抑揚をつけて音読ができるようにして、バックトランスレーションを目指す。	音読テストをする	3
7月	Reading	英語を英語の語順のまま「意味のまとまり」ごとに読んでとらえる。	内容把握問題を解答させる	3
	Reading out loud	ディクテーション、リポート、オーバーラッピングをする。 スラッシュリーディングをして、意味を捉えられるようにする。 抑揚をつけて音読ができるようにして、バックトランスレーションを目指す。	音読テストをする	3
8月				
9月	Reading	ある出来事について説明できるようにする。 興味のある内容について、説明できるようにする。	原稿を作る	2
	Reading out loud	ディクテーション、リポート、オーバーラッピングをする。 スラッシュリーディングをして、意味を捉えられるようにする。 抑揚をつけて音読ができるようにして、バックトランスレーションを目指す。	音読テストをする	3
10月	Reading	ある出来事について説明できるようにする。 興味のある内容について、説明できるようにする。	原稿を作る	2
	Reading out loud	ディクテーション、リポート、オーバーラッピングをする。 スラッシュリーディングをして、意味を捉えられるようにする。 抑揚をつけて音読ができるようにして、バックトランスレーションを目指す。	音読テストをする	3
11月	Reading	比較・対照、原因と結果、言い換え・要約・パラグラフ同士の関連に注意して話す。	ロールプレイングをさせる	5
	Reading out loud	ディクテーション、リポート、オーバーラッピングをする。 スラッシュリーディングをして、意味を捉えられるようにする。 抑揚をつけて音読ができるようにして、バックトランスレーションを目指す。	音読テストをする	4
12月	Reading	予定や意向について説明できるようにする。	プレゼンテーションをさせる	1
	Reading out loud	ディクテーション、リポート、オーバーラッピングをする。 スラッシュリーディングをして、意味を捉えられるようにする。 抑揚をつけて音読ができるようにして、バックトランスレーションを目指す。	音読テストをする	1
1月	Reading	経験について時系列で話をするができる。	ロールプレイングをさせる	2
2月	Reading	経験について時系列で話をするができる。	ロールプレイングをさせる	2
3月	Reading	経験について時系列で話をするができる。	ロールプレイングをさせる	2

都立八潮高等学校令和5年度 教科外国語科目コミュニケーション英語Ⅱ発展 年間授業計画

教科：外国語 科目：コミュニケーション英語Ⅱ発展 単位数：2単位

対象学年組：(第3学年A組～F組)

教科担当者：(A組～F組：荒川)

使用教科書：(「LANDMARK Fit English Communication Ⅱ」【啓林館】)

使用教材：(「高校英語まるまるリスニングBOOK 基礎」【三省堂】 「Speak Up now」【数研出版】)

	指導内容	具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
4月	Reading	英語を英語の語順のまま「意味のまとまり」ごとに読んでとらえる。	内容把握問題を解答させる	3
	Reading out loud	ディクテーション、リポート、オーバーラッピングをする。 スラッシュリーディングをして、意味を捉えられるようにする。 抑揚をつけて音読ができるようにして、バックトランスレーションを目指す。	音読テストをする	2
5月	Reading	英語を英語の語順のまま「意味のまとまり」ごとに読んでとらえる。	内容把握問題を解答させる	3
	Reading out loud	ディクテーション、リポート、オーバーラッピングをする。 スラッシュリーディングをして、意味を捉えられるようにする。 抑揚をつけて音読ができるようにして、バックトランスレーションを目指す。	音読テストをする	3
6月	Reading	英語を英語の語順のまま「意味のまとまり」ごとに読んでとらえる。	内容把握問題を解答させる	3
	Reading out loud	ディクテーション、リポート、オーバーラッピングをする。 スラッシュリーディングをして、意味を捉えられるようにする。 抑揚をつけて音読ができるようにして、バックトランスレーションを目指す。	音読テストをする	3
7月	Reading	英語を英語の語順のまま「意味のまとまり」ごとに読んでとらえる。	内容把握問題を解答させる	3
	Reading out loud	ディクテーション、リポート、オーバーラッピングをする。 スラッシュリーディングをして、意味を捉えられるようにする。 抑揚をつけて音読ができるようにして、バックトランスレーションを目指す。	音読テストをする	3
8月				
9月	Reading	ある出来事について説明できるようにする。 興味のある内容について、説明できるようにする。	原稿を作る	2
	Reading out loud	ディクテーション、リポート、オーバーラッピングをする。 スラッシュリーディングをして、意味を捉えられるようにする。 抑揚をつけて音読ができるようにして、バックトランスレーションを目指す。	音読テストをする	3
10月	Reading	ある出来事について説明できるようにする。 興味のある内容について、説明できるようにする。	原稿を作る	2
	Reading out loud	ディクテーション、リポート、オーバーラッピングをする。 スラッシュリーディングをして、意味を捉えられるようにする。 抑揚をつけて音読ができるようにして、バックトランスレーションを目指す。	音読テストをする	3
11月	Reading	比較・対照、原因と結果、言い換え・要約・パラグラフ同士の関連に注意して話す。	ロールプレイングをさせる	5
	Reading out loud	ディクテーション、リポート、オーバーラッピングをする。 スラッシュリーディングをして、意味を捉えられるようにする。 抑揚をつけて音読ができるようにして、バックトランスレーションを目指す。	音読テストをする	4
12月	Reading	予定や意向について説明できるようにする。	プレゼンテーションをさせる	1
	Reading out loud	ディクテーション、リポート、オーバーラッピングをする。 スラッシュリーディングをして、意味を捉えられるようにする。 抑揚をつけて音読ができるようにして、バックトランスレーションを目指す。	音読テストをする	1
1月	Reading	経験について時系列で話をするができる。	ロールプレイングをさせる	2
	Reading	経験について時系列で話をするができる。	ロールプレイングをさせる	2
7	Reading	経験について時系列で話をするができる。	ロールプレイングをさせる	2
	Reading	経験について時系列で話をするができる。	ロールプレイングをさせる	2

	指導内容	具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
月				
8月				
9月	Reading	Watching News 21-22 UNIT6 ある出来事について説明できるようにする。 興味のある内容について、説明できるようにする。	原稿を作る	2
	Reading out loud	ディクテーション、リピート、オーバーラッピングをする。 スラッシュリーディングをして、意味を捉えられるようにする。 抑揚をつけて音読ができるようにして、バックトランスレーションを目指す。	音読テストをする	3
10月	Reading	Watching News 21-22 UNIT7/8 主題文、支持文からパラグラフの構成、展開パターンを読み取る。	内容把握問題を解答させる	3
	Reading out loud	ディクテーション、リピート、オーバーラッピングをする。 スラッシュリーディングをして、意味を捉えられるようにする。 抑揚をつけて音読ができるようにして、バックトランスレーションを目指す。	音読テストをする	3
11月	Reading	Watching News 21-22 UNIT9/10 比較・対照、原因と結果、言い換え・要約・パラグラフ同士の関連に注意して読む。	内容把握問題を解答させる	5
	Reading out loud	ディクテーション、リピート、オーバーラッピングをする。 スラッシュリーディングをして、意味を捉えられるようにする。 抑揚をつけて音読ができるようにして、バックトランスレーションを目指す。	音読テストをする	4

	指導内容	具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
12月	Reading	Watching News 21-22 UNIT 11/12 自分のやりたいこと、意向や予定を説明できるようにする。	内容把握問題を解答させる	1
	Reading out loud	ディクテーション、リピート、オーバーラッピングをする。 スラッシュリーディングをして、意味を捉えられるようにする。 抑揚をつけて音読ができるようにして、バックトランスレーションを目指す。	音読テストをする	1
1月	Reading	Watching News 21-22 UNIT 11/12 将来の夢について簡単に話すことができる。	内容把握問題を解答させる	2
2月				
3月				

東京都立八潮高等学校令和5年度 教科 英語 科目 英語表現Ⅱ(発展) 年間授業計画

教科: 英語 科目: 英語表現Ⅱ 単位数: 2 単位

対象学年組: 第3学年A組～F組

教科担当者: 長谷川

使用教科書:( Vivid English ExpressionⅡ 第一学習社 )

使用教材 :( Vivid English ExpressionⅡ、workbook、Listening Pilot2.5 )

	指導内容	具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
4月	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ Lesson 15 Thinking More about the Earth</li> <li>■ Lesson 16 History Is Interesting</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 比較のまとめ / 劣等比較, 倍数表現を用いて環境問題について自分の意見を英語で表現する。■ 比較級・最上級の強調 / 比較級を用いた表現を用いて歴史を学ぶことの大切さについて英語で表現する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業内の取り組み(ALTとの会話、リスニング含む)</li> </ul>	4
5月	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ Lesson 17 Making the World a better place</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 接続詞(時、条件、譲歩、原因・理由、目的、結果)を用いて平和について英語で表現する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業内の取り組み(ALTとの会話、リスニング含む)</li> <li>・提出物(ノート、ワーク)</li> </ul>	6
6月	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ Lesson 18 Family camping</li> <li>■ Lesson 19 Hospital Robots</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 関係代名詞のまとめ、関係代名詞Whatを用いてキャンプ・野外活動について英語で表現する。</li> <li>■ 関係副詞・複合関係詞を用いて科学技術について英語で表現する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業内の取り組み(ALTとの会話、リスニング含む)</li> </ul>	8
7月	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ Lesson 20 My Future Career</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 仮定法過去・仮定法過去完了・I wish+仮定法を用いて進路について英語で表現する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業内の取り組み(ALTとの会話、リスニング含む)</li> <li>・提出物(ノート、ワーク)</li> </ul>	4
9月	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ Lesson 21 Our Network society</li> <li>■ Lesson 22 It's Hard to Choose</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 部分否定、二重否定を用いて英語で情報化社会について英語で表現をする。</li> <li>■ 強調表現を用いて自分の考えを述べる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業内の取り組み(ALTとの会話、リスニング含む)</li> </ul>	6
10月	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ Lesson 23 We Were So Lucky!</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 感謝や喜びの表現を学習し、相手に英語で伝える。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業内の取り組み(ALTとの会話、リスニング含む)</li> <li>・提出物(ノート、ワーク)</li> </ul>	6
11月	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ Lesson 24 I'm Sorry to Hear That</li> <li>■ Lesson 25 They Like Hot Springs</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 謝罪や同情する表現を学習し、相手に英語で伝える。</li> <li>■ 自分の希望や願望を相手に伝える表現を学習し、相手に伝える。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業内の取り組み(ALTとの会話、リスニング含む)</li> </ul>	8
12月	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ Lesson 26 Sports Tournament</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 提案や勧誘の表現を学習し、相手に英語で伝える。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業内の取り組み(ALTとの会話、リスニング含む)</li> <li>・提出物(ノート、ワーク)</li> </ul>	6
1月	3年間のまとめ	3年間のまとめ	・学年末考査	6

東京都立八潮高等学校令和5年度 教科 英語 科目 英語表現Ⅱ(発展) 年間授業計画

教科: 英語 科目: 英語表現Ⅱ 単位数: 2 単位

対象学年組: 第3学年A組～F組

教科担当者: 荒川

使用教科書:( Vivid English ExpressionⅡ 第一学習社 )

使用教材 :( Vivid English ExpressionⅡ、workbook、Listening Pilot2.5 )

	指導内容	具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
4月	<ul style="list-style-type: none"> <li>■Lesson 15 Thinking More about the Earth</li> <li>■Lesson 16 History Is Interesting</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■比較のまとめ / 劣等比較, 倍数表現を用いて環境問題について自分の意見を英語で表現する。■比較級・最上級の強調 / 比較級を用いた表現を用いて歴史を学ぶことの大切さについて英語で表現する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業内の取り組み(ALTとの会話、リスニング含む)</li> </ul>	4
5月	<ul style="list-style-type: none"> <li>■Lesson 17 Making the World a better place</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■接続詞(時、条件、譲歩、原因・理由、目的、結果)を用いて平和について英語で表現する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業内の取り組み(ALTとの会話、リスニング含む)</li> <li>・提出物(ノート、ワーク)</li> </ul>	6
6月	<ul style="list-style-type: none"> <li>■Lesson 18 Family camping</li> <li>■Lesson 19 Hospital Robots</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■関係代名詞のまとめ、関係代名詞Whatを用いてキャンプ・野外活動について英語で表現する。</li> <li>■関係副詞・複合関係詞を用いて科学技術について英語で表現する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業内の取り組み(ALTとの会話、リスニング含む)</li> </ul>	8
7月	<ul style="list-style-type: none"> <li>■Lesson 20 My Future Career</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■仮定法過去・仮定法過去完了・I wish+仮定法を用いて進路について英語で表現する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業内の取り組み(ALTとの会話、リスニング含む)</li> <li>・提出物(ノート、ワーク)</li> </ul>	4
9月	<ul style="list-style-type: none"> <li>■Lesson 21 Our Network society</li> <li>■Lesson 22 It's Hard to Choose</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■部分否定、二重否定を用いて英語で情報化社会について英語で表現をする。</li> <li>■強調表現を用いて自分の考えを述べる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業内の取り組み(ALTとの会話、リスニング含む)</li> </ul>	6
10月	<ul style="list-style-type: none"> <li>■Lesson 23 We Were So Lucky!</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■感謝や喜びの表現を学習し、相手に英語で伝える。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業内の取り組み(ALTとの会話、リスニング含む)</li> <li>・提出物(ノート、ワーク)</li> </ul>	6
11月	<ul style="list-style-type: none"> <li>■Lesson 24 I'm Sorry to Hear That</li> <li>■Lesson 25 They Like Hot Springs</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■謝罪や同情する表現を学習し、相手に英語で伝える。</li> <li>■自分の希望や願望を相手に伝える表現を学習し、相手に伝える。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業内の取り組み(ALTとの会話、リスニング含む)</li> </ul>	8
12月	<ul style="list-style-type: none"> <li>■Lesson 26 Sports Tournament</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■提案や勧誘の表現を学習し、相手に英語で伝える。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業内の取り組み(ALTとの会話、リスニング含む)</li> <li>・提出物(ノート、ワーク)</li> </ul>	6
1月	3年間のまとめ	3年間のまとめ	・学年末考査	6

東京都立八潮高等学校令和5年度 教科 英語 科目 英語演習(基礎) 年間授業計画

教 科: 英語 科 目: 英語演習 単位数: 2 単位

対象学年組: 第3学年A組～F組

教科担当者: 川尻

使用教科書: ( Joy Reader 1 数研出版 )

	指導内容	具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
4月	■ Lesson 1	■ 疑問詞を使った疑問文、関係疑問文 ■ 5文型	・授業内の取り組み(	4
5月	■ Lesson 1 ■ Lesson 2	■ 現在完了形、現在完了進行形 ■ 過去完了形	・授業内の取り組み ・提出物(テキスト) ・中間考査	8
6月	■ Lesson 3 ■ Lesson 4	■ 助動詞のまとめ ■ 受動態のまとめ: 各文型の受動態、助動詞+受動態	・授業内の取り組み	8
7月			・授業内の取り組み ・提出物(テキスト) ・期末考査	
9月	■ Lesson 4 ■ Lesson 5	■ 知覚動詞の文、使役動詞の文 ■ to不定詞と動名詞	・授業内の取り組み	4
10月	■ Lesson 5 ■ Lesson 6	■ SVC(分詞)、SVOC(分詞)、分詞構文	・授業内の取り組み ・提出物(テキスト) ・中間考査	6
11月	■ Lesson 7	■ 比較のまとめ / 劣等比較, 倍数表現を用いて自分の意見を英語で表現する。 ■ 接続詞(時、条件、譲歩、原因・理由、目的、結果)を用いて英語で表現する。	・授業内の取り組み	6
12月	■ Lesson 7	■ 関係代名詞、関係副詞	・授業内の取り組み ・提出物(テキスト) ・期末考査	2
1月	■ Lesson 7	■ 仮定法過去	・学年末考査	2

東京都立八潮高等学校令和5年度 教科 英語 科目 英語表現Ⅱ(発展) 年間授業計画

教科: 英語 科目: 英語表現Ⅱ 単位数: 2 単位

対象学年組: 第3学年A組～F組

教科担当者: 荒川

使用教科書:( Vivid English ExpressionⅡ 第一学習社 )

使用教材 :( Vivid English ExpressionⅡ、workbook、Listening Pilot2.5 )

	指導内容	具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
4月	<ul style="list-style-type: none"> <li>■Lesson 15 Thinking More about the Earth</li> <li>■Lesson 16 History Is Interesting</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■比較のまとめ / 劣等比較, 倍数表現を用いて環境問題について自分の意見を英語で表現する。■比較級・最上級の強調 / 比較級を用いた表現を用いて歴史を学ぶことの大切さについて英語で表現する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業内の取り組み(ALTとの会話、リスニング含む)</li> </ul>	4
5月	<ul style="list-style-type: none"> <li>■Lesson 17 Making the World a better place</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■接続詞(時、条件、譲歩、原因・理由、目的、結果)を用いて平和について英語で表現する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業内の取り組み(ALTとの会話、リスニング含む)</li> <li>・提出物(ノート、ワーク)</li> </ul>	6
6月	<ul style="list-style-type: none"> <li>■Lesson 18 Family camping</li> <li>■Lesson 19 Hospital Robots</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■関係代名詞のまとめ、関係代名詞Whatを用いてキャンプ・野外活動について英語で表現する。</li> <li>■関係副詞・複合関係詞を用いて科学技術について英語で表現する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業内の取り組み(ALTとの会話、リスニング含む)</li> </ul>	8
7月	<ul style="list-style-type: none"> <li>■Lesson 20 My Future Career</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■仮定法過去・仮定法過去完了・I wish+仮定法を用いて進路について英語で表現する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業内の取り組み(ALTとの会話、リスニング含む)</li> <li>・提出物(ノート、ワーク)</li> </ul>	4
9月	<ul style="list-style-type: none"> <li>■Lesson 21 Our Network society</li> <li>■Lesson 22 It's Hard to Choose</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■部分否定、二重否定を用いて英語で情報化社会について英語で表現をする。</li> <li>■強調表現を用いて自分の考えを述べる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業内の取り組み(ALTとの会話、リスニング含む)</li> </ul>	6
10月	<ul style="list-style-type: none"> <li>■Lesson 23 We Were So Lucky!</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■感謝や喜びの表現を学習し、相手に英語で伝える。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業内の取り組み(ALTとの会話、リスニング含む)</li> <li>・提出物(ノート、ワーク)</li> </ul>	6
11月	<ul style="list-style-type: none"> <li>■Lesson 24 I'm Sorry to Hear That</li> <li>■Lesson 25 They Like Hot Springs</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■謝罪や同情する表現を学習し、相手に英語で伝える。</li> <li>■自分の希望や願望を相手に伝える表現を学習し、相手に伝える。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業内の取り組み(ALTとの会話、リスニング含む)</li> </ul>	8
12月	<ul style="list-style-type: none"> <li>■Lesson 26 Sports Tournament</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■提案や勧誘の表現を学習し、相手に英語で伝える。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業内の取り組み(ALTとの会話、リスニング含む)</li> <li>・提出物(ノート、ワーク)</li> </ul>	6
1月	3年間のまとめ	3年間のまとめ	・学年末考査	6